

タイトル

事故車専門ネットオークション

中古部品入手しやすい仕組みに

事故車専門ネットオークション

中古部品入手しやすい仕組みに

イーDreamer

イーDreamer（東京都品川区）が運営する事故車両専門オークションサイト「エコカネットオークション」が好調だ。

月間販売台数は350～400台。落札価

格は2009年10月の

運営開始当初の約2～3倍に伸び、平均20万円前後で落札されると言う。売上げは、運営開始から月に約10%ずつ増えており、今期は前年比約5倍を見込んでいる。

同サービスは、大手損害保険会社が所有する事故車を同社の代理店が預かり、自動車修理業者や自動車解体業者向けにオークションサイトで販売する、というもの。

全国約230拠点の代理店で事故車両を引取っている。引取られた車体は各代理店で保管。代理店から提供された車両情報を、イーDreamerが同オーク



山下亮 CEO

ションに掲載。同社は、10%前後の中間手数料を受け取る。

出品された車体は、2～3日で落札される。11月現在、仕入れた車両は100%売切っている。

これまでは、損害保険会社と解体業者などが直接取引をしていた。車体の多くは海外へ輸出されてしまい、日本の業者が中古部品を仕入れることが困難だった。同オークションに参加することで、必要としている業者は中古部品を手に入れやすくなった。